

西大和つうしん

2018年5月号

No.431



満開の桜・桃の花、緑の木々のコラボが美しい《2018年4月1日上子島砂防公園にて》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第431号(2018年5月号)

【目次】

5月度山行計画	1
6月度山行計画	2
5・6月度カレンダー	3
山行・行事等参加メモ	4
山行報告	
・例会山行 《3/18》 京都東山山系 比叡山(田中初)	5
・例会山行 《4/1》 奈良中部 高取山～壺阪寺(橋本)	5
・自主山行 《4/8》 六甲山地 六甲縦走東コース(船江)	6
西大和山の会 第37回定期総会議事録(3/25)	8
室内例会だより(3/25)	9
2018年度 第1回運営委員会議事録(4/7)	10

5月度山行計画

～恒例の搬出講習に加え、消防署での救命講習を受講して、万一の事故に備えましょう～

主催：奈良県勤労者山岳連盟救助隊(隊長：藤田章貴)

例会山行2 「ハイカーのための搬出講習会」

午前の部：救命講習(檀原消防署)

午後の部：搬出講習(畝傍山周辺)

【日程】5月13日(日)

【運営】本会リーダー：島崎

【集合】午前の部：8:45(9:00分から講習会開始)

檀原消防署(檀原市慈明寺町149番地3)

※檀原運動公園東隣(最寄駅：近鉄南大阪線檀原神宮西口または坊城)

午後の部：13:00 奈良県立檀原公苑 体育館前

最寄駅：近鉄檀原線畝傍御陵前駅

【内容】午前の部 普通救命講習

午後の部 セルフレスキュー(搬出)の基本技術講習と畝傍山頂上からの搬出体験

※雨天時は、セルフレスキュー(搬出)の基本技術講習のみ実施

【持ち物】一般ハイキング装備

※午前の部に参加する方は、事前に氏名(ふりがな)・生年月日・性別を通知する必要があります(4/26午前締切)

～大阪と京都の境にある山で、山頂近くでは足音がポンポンと響くそうです～

例会山行1 北摂山系(高槻・京都市境) 《ポンポン山》

【日 程】5月20日(日) (L中)

【集 合】JR高槻駅北バス停(高槻市営バス1番のりば53系統) 原大橋行9:30発に乗車

【交 通】JR王寺(8:16)⇒(大和路快速大阪行)⇒大阪(9:00)⇒(新快速長浜行)⇒高槻(9:15)

往路バス：高槻駅北1番のりば(9:30)⇒(53系統 原大橋行)⇒神峰山口(9:47)

復路バス：善峯寺14:24, 15:24, 16:24(最終)⇒(阪急バス66系統)⇒JR向日町駅

【コース】神峰山口バス停～(25)～神峰山寺～(1h45)～本山寺～(30)～天狗杉～(50)～ポンポン山
山頂～(60)～杉谷分岐～(20)～善峯寺～(10)～善峯寺バス停

※歩行時間：約5時間

～大峰の花の稜線を歩きましょう～

例会山行2 大峰山脈 《行者還岳》 1546m

【日 程】5月27日(日) (L藤井)

【集 合】上牧役場前駐車場 6時30分出発

【コース】行者還トンネル西口～(1h)～奥駈道出合～(30)～一の埜～(1h20)～天川辻～(20)～行者
還岳(15)～天川辻～(1h30)～大川口

※歩行時間：約5時間

6 月 度 山 行 計 画

～県連主催クリーンハイク～

例会山行1 金剛山地 《葛城山》 959.2m

【日 程】6月3日(日) (L亀高茂)

【集 合】一般：近鉄御所駅9:00

会員：上牧町役場前駐車場8:00

【コース】登山口駐車場(9:30)～(北尾根コース)～自然研究路分岐(11:00)～ダイトレ分岐(11:30)～
葛城山頂(12:15/13:00)～(北尾根コース)～登山口駐車場(15:00)

※ 現在通行止めの櫛羅の滝コースが山行日までに復旧された場合、復路は櫛羅の滝コース

※ 歩行時間：約4時間30分

西大和山の会 カレンダー

5 月		6 月		
1	火	1	金	
2	水	2	土	
3	木	3	日	例会山行1・クリーンハイク《葛城山》(亀高)
4	金	4	月	
5	土	5	火	
6	日	6	水	
7	月	7	木	
8	火	8	金	県連理事会
9	水	9	土	
10	木	10	日	(クリーンハイク予備日)
11	金	11	月	
12	土	12	火	
13	日	13	水	例会山行2・県連「搬出講習会」
14	月	14	木	
15	火	15	金	
16	水	16	土	
17	木	17	日	例会山行2《御在所岳・国見岳》(杉森)
18	金	18	月	
19	土	19	火	
20	日	20	水	例会山行1《ポンポン山》(中) 西大和つうしん原稿締切
21	月	21	木	
22	火	22	金	
23	水	23	土	西大和つうしん原稿締切
24	木	24	日	例会山行2《仙ヶ岳》(林)
25	金	25	月	
26	土	26	火	
27	日	27	水	例会山行2《行者還岳》(藤井) 6月度室内例会
28	月	28	木	
29	火	29	金	
30	水	30	土	5月度室内例会
31	木			

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	4/25	5/13 例会2	5/20 例会1	5/27 例会2	6/3 例会1		
		室内 例会	搬出 講習会	ホ ^ン ホ ^ン 山	行者 還岳	県連ク ー ^ン ハイク		
1	(窪田)							
2	都築							
3	藤井				LO			
4	(石田)							
5	田中悦							
6	島崎		LO					
7	田中初							
8	村田							
9	林							
10	勝尾							
11	藤本							
12	杉村							
13	高橋							
14	玉越							
15	橋本							
16	亀高					LO		
17	船江							
18	野路							
19	中			LO				
20	杉森							
21	上田							
22	永井							
23	川田							
24	高岡							
25	岩田							
26								
27								
	合計							
	緊急 連絡先							

L:リーダー、○:参加、◎:車

※室内例会時点での参加予定であり、その後変更されることがあります。

山行報告

例会山行2 京都東山山系 比叡山 848.3m

【日 程】3月18日(日) 晴れ

【参加者】L勝尾・SL藤井・田中悦・島崎・田中初・林・杉村・船江・中・杉森(10名)

【コースタイム】修学院駅(9:00)～雲母坂登山口(9:32)～ケーブル比叡山(11:10/17)～ロープウェイ山頂駅(11:50/12:20)～大比叡(12:40)～延暦寺(13:20/34)～日吉大社(14:40)～比叡山阪本駅(13:00)

音羽川の川沿いの道を進み、雲母坂登山口から深く谷のような登山道の急坂を登る。木々の芽吹きにはまだ早いよう。少し汗ばむが、山行日和で気持ちがいい。時々展望が望める所で休憩を取りながら、京都市街や遠くの山並みが見渡せるケーブル比叡山に到着後、ロープウェイ山頂駅までもうひと頑張りして、ゆっくり景色を楽しみながら昼食を取る。



展望がない大比叡から延暦寺へと下山中、智証大師御廟を過ぎた所で道が違うことに気付き、分岐まで戻り延暦寺へと下ると、境内には大勢の参拝客で賑わっていた。根本中堂は大改修中なので、拝観しないで荒れた登山道を下る。日吉大社から城郭等の石垣を作った穴太衆で知られた穴太積を見物しながら、JR比叡山阪本駅へと歩いた。初めての比叡山山行、充実し楽しめました。(記:田中初子)

例会山行1 奈良中部 高取山～壺阪寺

【日 程】4月1日(日) 晴れ

【参加者】L橋本・SL林・田中悦・田中初・中・永井・岩田(7名)

【コースタイム】高取町役場駐車場(8:55)～上子島砂防公園(9:48/58)～猿石(10:44)～国見櫓(11:00)～高取城址本丸跡(11:28/12:15)～五百羅漢(12:50/13:10)～壺阪寺(13:25)～駐車場(14:40)

高取町役場の駐車場から出発。毎年開催されている「町家の雛巡り」は3月31日で終了していたが、数軒まだ飾られていたのでお雛様を見ながら静かな土佐街道を歩いた。上子島砂防公園では満開の桜、可愛いピンクの花芽を一杯付けた桃の木、コントラストが非常に美しい風景を見る事が出来た。

さあこの辺りから山道へと入っていく。昨年10月の台風の影響か登山道には倒



木、所どころ斜面は崩れ落ち荒れている。徐々に歩きやすい道となるが七曲、一升坂と急坂が続き少々きつい！！春霞の中、国見櫓では畝傍山、香久山、葛城山、二上山、本丸跡では高見山、吉野山、大峰山、大台ヶ原方面などの眺望を楽しめた。

昼食に時間をたっぷりとり、壺阪寺へと下る。途中大きな岩に彫られた石像群「五百羅漢」がある。ネットで調べてみると「五百羅漢とはインドの仏典に出て来るお釈迦様の500人の弟子のことを指し、中国と日本で五百羅漢に対する信仰が生まれました。室町時代に作られたと考えられていて、高取城



を築城した際につくられたとする説が有力です。」と載っていました。岩は風化し崩れているものもあったが、一体一体顔の違った羅漢さんが岩山のいたるところに彫られており圧巻だった。見る価値はあります。メンバーは「ここに来てよかった」との感想。その後、桜満開の壺阪寺をへて駐車場へと戻った。

「カタバミ」「ショウジョウバカマ」「ギンリョウソウ」等登山道に咲く野の花も楽しめ、麗らかな春の1日を満喫した山行となった。

3月末に入会されたIさんが参加されました。これから例会に参加されることを楽しみにしています。

(記：橋本紀子)

自主山行 六甲山系 六甲縦走（東コース）

【日程】4月8日(日) 晴れ時々雪

【参加者】L 亀高・SL 田中悦・島崎・橋本・船江・野路・杉森(計7名)

【コースタイム】阪急宝塚駅(8:00)～塩尾寺(8:46)～大谷乗越(9:54)～船坂峠(10:49)～一軒茶屋(12:00/30 昼食)～六甲最高峰(12:36)～極楽茶屋跡(13:15)～ガーデンテラス(13:33)～みよし観音前(13:46)～クラブハウス(13:58)～記念碑台(14:10)～丁子ヶ辻(14:25)～六甲山町(15:00)～杣谷峠(15:24)～掬星台(16:00)→(摩耶RW・ケーブル)→摩耶ケーブル下駅(16:50)～王子公園駅(17:10)

昨年5月から始まった六甲全山縦走。今回の東コースで全山最終コースである。4月にしては暑すぎる日が続いていたが、この日は晴れでも気温は低めの予報。山行には適した天候♪・・・のはずだった。阪急宝塚駅より快晴を仰ぎながら出発。山の方向を確認しながら進むが、やはり住宅地の方が迷うのは西コースの時と同じだ。塩尾寺までの道は急登の階段で、登り始めの足にはきつい。

展望所からは神戸の海、遠くに霞む生駒山系、ハルカスのビル群が見える。これぞ神戸の山の醍醐味。奈良の山では拝めない景色だ。





大谷乗越で道路を横切り、また階段が始まる。きついなぁ～・・・とめげそうになる気持ちを、ミツバツツジの優しい色やまだ残る山桜に励まされる。船坂峠の分岐を過ぎた頃から、まさかの雪が降ってきた!? 寒いはずだ、気温は1℃。風もきつくなり寒さが増し、慌ててカッパを着込む。食事タイム予定の一軒茶屋には多くの人が。やはり神戸のハイカー年齢層は若いようでトレランやロードバイクの人も多い。最高峰へは5分。ここでも雪が舞い、寒くて先を急い

だ。この先も多くのアップダウンが続き階段も多かった～。雪が降れば着込み、暑くなって脱ぎ・・・の繰り返しで衣服調整も忙しい。賑やかなガーデンテラスやゴルフ場のネット檻に囲まれた中を通過し、舗装路と山道を何度か出たり入ったりを繰り返す。歩き始めて6時間を超し、足や思考力も疲れが出てきた為か、六甲山町付近で杣谷峠へ向かう道を見過ぎて引き返し、約30分のロスが発生。やっぱり掬星台からの下山は予定どおりロープウェイにしようね～と、もうすぐゴールが見えてくると少し元気な会話が出てくる。

昨年5月の「西コース」は、とにかく暑かった。長い長い階段や、菊水山へのバテバテになった急登。しんどかった記憶って鮮明に残るものだ。11月の「中コース」は住宅地のカラフルな建物や美しい紅葉の記憶の方が残っている。あともう少しだ。これまでの行程が蘇ってくる。始まりの西コースの時は、今井さんも一緒だった。「この先また階段があるよ。ここからの登りがしんどいねん! あー風が気持ちいいねえ～!」彼女の言葉を思い出しながら歩を進める。掬星台からの展望を眺め、



一緒にゴールしたかった。摩耶RWからは、廃墟ホテルで有名な「摩耶観光ホテル」が見えた。予定のコースタイムよりも約1時間も早く到着。無事に完走!! 健脚揃いのメンバーと六甲全山縦走を計画して下さったリーダーの亀高さんに感謝。ありがとうございました。

(記：船江照代)

西大和山の会 第37回定期総会議事録

【日 時】2018年3月25日(日) 13:00~14:40 事務所

【出席者】都築・藤井・田中悦・島崎・田中初・村田・林・勝尾・藤本・杉村・橋本(記録)・亀高・船江・中・永井 // 委任状: 石田・高橋・玉越・野路・杉森・上田・高岡

1. 開 会 島崎会長
2. 議長選出 議長 船江
3. 資格審査時報告 登録会員 23 名中 22 名出席(委任状 7 名含む)で総会成立
4. 議案 1: 第 36 期活動報告(全般/事務局・自然保護部・会報部・教育部・女性部)
5. 議案 2: 第 36 期会計決算報告・第 36 期会計監査報告
活動報告、決算報告、会計監査報告は、すべて挙手をもって承認される。
6. 議案 3: 西大和山の会会則・山行規定及び細則(案)
「会則」・「山行規定」を全面的に見直し、細則「車両利用に関する規定」「山行計画及び山行報告の会報・ホームページへの掲載規定」「緊急対策規定」「特別基金運用規定」の案を作成した。
主たる改正内容の説明(亀高)
 - ★会 則
 - 第 9 条: 山行管理者は運営委員とする。
 - 第 10 条: 会費及び西大和基金積立
現在は会費 700 円(夫婦会員は二人 1,200 円)のうち、100 円を西大和基金に積み立てることになっているのを改め、会費は月額 600 円(夫婦会員は二人 1,000 円)に改定し、会費とは別に基金(当面は 100 円)を積み立てる(第 4 項)。西大和基金の運用規定を改定する。
 - ★山行規定
山行を 3 つに分類。山行の自己責任等について規定した。
 - ★細則 4 西大和山の会特別基金運用規定
西大和基金の用途について、遭難等緊急対応以外に高額装備の購入や事務所移転等にも利用できることを明記。返済は原則として会員の積立金を充てることとした。
すべて挙手をもって承認される。但し、労山の「遭難対策新特別基金」の名称が、「労山山岳事故対策基金」に変更になったため、修正する。
7. 議案 4: 第 37 期活動方針(案)(全般/事務局・自然保護部・会報部・教育部・女性部)
8. 議案 5: 第 37 期会計予算(案)
活動方針(案)、会計予算(案)すべて挙手をもって承認される。
9. 役員選出
会長: 島崎隆 / 副会長: 林弘文 / 会計: 野路政子 / 事務局: 都築周作 / 会報部: 亀高茂 / 教育部: 中昌子 / 女性部: 藤井益子 / 山行管理者: 島崎隆・田中悦男 / 会計監査: 杉村好子
- ★改選にあたり、来期会長を引き受けてくださる方がおられない現状を会員に伝えた。島崎さんのこれまでの功績を踏まえ数人の方から推薦があり承認され、来期も引続き会長職を引き受けられる。会長は県連の理事の役割もあるので、今後の三年間は今まで担ってこられた実務的な事は、副会長、事務局に引継ぎ役割分担して次の候補を育てていくようにした方が良いとの意見が出された。
10. 島崎会長挨拶
11. 閉会

以上

室内例会だより

【日 時】2018年3月25日(日) 14:50~16:10 事務所

【出席者】都築、藤井、田中悦、島崎、田中初、林、勝尾、藤本、杉村、橋本(記録)、亀高、船江、中、永井、岩田

1. 山行計画

- 4月 1日(日) 例会山行1 奈良中部《高取山》……………L 橋本
- 4月 22日(日) 例会山行2 湖南の山《金勝アルプス》……………L 船江

2. 山行報告

- 2月 24日 例会山行2 湖北の山《赤坂山》L 辻……………10名
- 3月 11日 例会山行1(今井さん追悼山行) 大峰山脈《観音峰》L 島崎……………10名

3. 連絡その他

★県連関係

- ・女性部主催「県連女性交流山行」 4月7日(土)
「男山周辺・鳩ヶ峰と背割りの桜ハイキング」参加希望の方は、今月中に來期女性部長・藤井さんまで連絡してください。

★本会より

- ・4月8日(日) 自主山行「六甲縦走東コース」(リーダー亀高)
電車を利用して宝塚～摩耶山まで行きます。参加希望の方は申し出てください。
- ・自主山行「ダイヤモンドトレイル(二上山～紀見峠)」(リーダー中)
日程：4月28日 or 29日(天候によって決定)、必ず完歩することを目指し計画されています。参加希望の方は希望日も含め連絡してください。
- ・山行計画書を提出する際のお願い。(島崎より)
タイトルを「年月日山名」として送ってほしい。例「20180415 葛城山」
- ・HPに掲載される山行報告について
 - ①HP管理者は辻さんから藤本に交代したが、現在、HP編集者は島崎・藤本の2名のみ。新HP編集ソフトを用いて新たに1～2名をHP編集者として育成する予定。
 - ②リーダーは、計画書にキャプション係・記録係・HP編集者を必ず明記する。キャプション係、記録係となった人は、HP用キャプション・記録をそのHP編集者に送る。なお、山行に参加しているHP編集者が編集を担当する。2名とも参加の場合は山行リーダーが決める。2人とも不参加の場合は、藤本が編集を担当する。
※細則2「山行計画及び山行報告の会装・ホームページへの掲載規定」参照
 - ③山行の写真は、山行参加者のほかHP管理者(藤本)及び会報部長(亀高)にも送る。
- ・山行計画書の送信先(会山行及び自主山行)
山行規定第4条に規定された山行参加者、山行管理者(田中悦)、会長(島崎)、副会長(林)、緊急連絡先の他に、HP及び会報作成時の情報としてHP管理者(藤本)、会報部長(亀高)にも送信頂きたい。
- ・山行管理者より
当初予定より実山行の参加者の変更が生じた場合、後で必ず計画書を訂正し変更内容を知らせる。
- ・自主山行計画のHP掲載について
自主山行はすべてHPの「自主山行計画」にて公表すると決められている(細則2 山行計画及び山行報告の会報・ホームページへの掲載規定第3条)。自主山行のリーダーは、山行計画書または山行内容(リーダー、日程、行先)をHP管理者に連絡すること。変更が生じた場合も必ず連絡のこと。
- ・新年度の運営委員会：4月7日(土) 15:00から事務所にて

※新入会員のお知らせ

岩田礼子さんが入会されました。4月1日例会参加されます。

2018年度 第1回運営委員会議事録

【日 時】2018年4月7日(土) 15:00~16:30/事務所

【出席者】島崎・林・田中(悦)・亀高・野路・中・都築(記録)

1. 教育部の方針(中)

- ・1年間新人教育をゼロベースで実施する。対象は岩田さん(高岡さんと川田さんについては検討する)。内容については、前任者の藤本さんに資料をもらって、春は夏山に向けて、秋は冬山に向けてアイゼンワークをする。また、何かあった時に必要なものとして装備や非常食など基本的なことを座学で教える。

2. 会計より(野路)

- ・今井さんの行事派遣費1,500円を家族の方に渡す。
- ・会費については、西大和山の会の口座に振り込みも可とする。

3. 事務局より(都築)

- ・入会時の遭対基金の加入は1口とする。ただし、夏山山行に参加する時は、5口に増口することとする。
- ・西大和山の会会員名簿と山行計画のフォーマットは事務局が管理し、会員にメールで送付する。

4. 会報部より(亀高)

- ・ホームページ編集者が、藤本さんと島崎さんだけなので、玉越さんと川田さんに藤本さんから指導して戴いて、編集者としてのスキルをつけてもらうことに同意戴いた。
- ・山行案内の原稿の締め切りは前々月(例:6月分は4月の締め切り日)なので、それまでに担当者(亀高・藤本)に送付すること。

5. 会長より(島崎)

- ・県連の理事会(毎月第1火曜日午後7時30分より)へは、2年間は会長が参加するが、残りの1年間は副会長に参加していただきたい。

6. 2018年度 夏山山行の計画について(島崎)

- ・4月6日締切で報告要請していた夏山自主計画については、委員会当日の口頭報告も含め、以下の通り7件が報告された(日程順に再構成)。
- ・自主山行はHPの会員のページに掲載することになっているので、リーダーは決まっていることや参加者募集される場合は募集の詳細についても連絡してください。
- ・併せて募集していた、行きたい夏山アンケートについては橋本さんより「劔岳」「薬師岳」「雲ノ平」の希望があった。

●日程:7月16日(月・夜)~7月22日(日・朝).....野路
高速バス(近鉄バス)、乗車:京都
山名:会津駒ヶ岳~燧ヶ岳~尾瀬ヶ原~至仏山(5名予定)

●日程:7月下旬.....中
山名:蝶~常念

●日程:8月5日(日)~8(水).....杉村
山名:北アルプス西鎌尾根

8月5日(日)佐味田川(AM4:00頃)⇒新穂高温泉駐車場(10:00頃)~わさび平~鏡平(泊) / 歩行時間5.5時間

6日(月)鏡平~双六小屋~西鎌尾根~槍ヶ岳~槍肩の小屋(泊) / 歩行時間9時間
槍ヶ岳登頂は時間によっては明朝になるかも知れません

7日(火) 槍小屋～大喰岳～南岳～槍平～新穂高駐車場～山荘錫杖(泊)／歩行時間 8.5 時間

8日(水) 山荘錫杖⇒佐味田川(16:00 頃)

●日程：8/15(水)～19(日)(4泊5日)……………亀高

山名：北アルプス／中房温泉～燕～大天井～常念～蝶～徳本峠～上高地(縦走)

歩行時間：29時間／4日間計(休憩時間含まず)

8/15(中房温泉・前泊)～8/16燕山荘～8/17常念小屋～8/18大滝山荘～8/19上高地から帰路

交通：往路＝鉄道(近鉄・JR／五位堂⇒名古屋⇒松本⇒穂高)とバス(JR穂高⇒中房温泉)

復路＝さわやか信州号バス(上高地⇒京都・大阪)

現在のところ3名確定で1名検討中。お盆の時期ですが、参加できる方がいらっしゃったら4月末までにご連絡ください。

●日程：(暫定)8月25(日)以降～28(火)……………藤井

山名：北アルプス室堂～薬師岳～折立

●日程：9月18日(火)～25日(火)……………島崎

山名：秋の北海道／大雪山系・羅臼岳・知床五湖・十勝岳

上記の山以外要望があれば、参加メンバーで相談致します。

5月10日頃公募予定

●日程：10月(詳細未定、計画：野路)……………野路

山名：福井の山(荒島岳・赤兔)

7. クリーンハイクについて

日程：6月3日(日)

場所：葛城山

集合：会員／上牧町役場前 午前8時集合

一般／近鉄御所駅前 午前9時集合

会員は上牧町役場前駐車場に集合して車に分乗した後、全車で近鉄御所駅に向かい、一般参加者を乗せた後、葛城山ケーブル駐車場にて駐車し、クリーンハイクを開始する。一般参加者の参加希望者については、奈良県連の担当(由良さん)より連絡がある。

西大和つうしん

第 431 号 (2018 年 5 月号)

2017 年 4 月 25 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32
窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

[http : //www.nishiyamatoyama.com/](http://www.nishiyamatoyama.com/)